



サクラ草

## 感謝の気持ちをもって、締めくくりへ

令和元年度2月号

# 学園だより

令和2年2月6日 発行

中央区立宇佐美学園

静岡県伊東市宇佐美545番地

副園長 藤山由仁

先日はご多用の中、展覧会及び宇佐美っ子プレゼンコンテストに多くの皆様にお越しいただきありがとうございました。

過程を見守ってきた私としては、当日の子どもたちの頑張りを見て、4月からの教職員及び寮職員と子どもたちが構築してきた信頼関係を強く感じとることができました。

子どもたちの図工作品はもちろんですが、宇佐美っ子が心を一つにして製作した図工共同作品、書写や家庭科の作品、寮活動の中で製作した作品、一人ひとりが深く追究し発表をすることができた「宇佐美っ子プレゼンコンテスト」。これらすべてが宇佐美っ子の頑強を象徴しています。

たくさんの方の賞賛の声をいただいたことで、子どもたちも自信をもつことができました。

保護者の方からのアンケートの内容も、このような子どもたちの頑強りに目を向けたものが多く見られ、うれしく思います。



ラグビー観戦

学園の行事を経験し、また一つ成長したことを実感していただいたことは、子どもたちの励みにもなっています。本当にありがとうございました。

4月からの学園生活を振り返ると、学校の時間、寮の時間の中で学んだことは、数え上げればきりがありません。全力で頑張ることだったり、責任感を持って物事に取り組む姿勢だったり、たくさんの方ができるようになりました。それが「宇佐美っ子」です。

3学期も折り返し地点を迎え、宇佐美っ子として学園で過ごすのも残り約30日です。3月15日に修了式が行われます。学園生活を通して改めて実感することのできた『ありがとう』の思いを胸に、今年1年間の感謝をしっかりと伝えることができるように、締めくくりに向けて指導してまいります。学園へのご理解ご協力等今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



図書委員会の発表